

合併までの経緯

平成3(1991)年3月	群馬県森林・林業活性化基本構想策定
平成4(1992)年6月	群馬県森林組合合併構想策定、公表
平成5(1993)年7月	森林組合合併促進特別対策協議会設立
平成12(2000)年6月	烏川地区森林組合広域合併推進協議会設立
平成13(2001)年2月27日	合併合意の成立、調印式の実施
平成13(2001)年4月2日	烏川流域森林組合設立登記完了

新植面積 (ha)	木材市況 スギ L=3m (円/m)	主 な で き ご と
20	14500	4月2日烏川流域森林組合発足／アメリカ同時多発テロ発生
16	8,500	第1回通常総代会開催／フォワーダ(運材車) U-3A導入
0	11,800	イラク戦争始まる／SARSの大流行
3	10,500	初の女性作業員の就業／新潟県中越地震発生
4	9,500	「愛・地球博」が愛知県で開催／個人情報保護法全面施行
14	9,800	群馬県産材センター稼働／わが国の人口、減少局面へ
13	11,200	ぐんまの木で家づくり支援事業開始(県)／防衛省が発足
17	10,000	リーマンショック発生／後期高齢者医療制度始まる
8	8,000	国が森林・林業再生プラン策定／裁判員裁判の開始
1	10,200	高崎観音山で群馬県植樹祭開催／小惑星探査機はやぶさ帰還
1	11,400	県森連の渋川県産材センター稼働開始／フォワーダU-3BGW導入／東日本大震災発生
6	10,800	森林経営計画に基づく間伐補助制度の開始
0	10,400	林産事業量 年間5,000m ³ を超える／アベノミクス始動
0	10,000	プロセッサ導入／ぐんま緑の県民税事業の開始
0	9,100	外国人観光客激増／地球温暖化対策「パリ協定」採択
0	9,400	フェラーバンチャザウルスロボ(作業道作設機)導入／高崎地区素材生産組合と民有林整備に関する労務協定を締結
4	10,200	トランプ米政権発足／出生数、統計開始以来初の100万人割れ
1	10,400	フォワーダF-801導入／高崎材木商組合と市産材安定供給協定を締結
0	10,550	作業班を森林整備課に組織変更／ロングリーチハーベスタ導入
4	11,040	コロナ禍で書面議決を推奨する方式での総代会開催